

原子力規制委員会 実務経験者採用（技術系）

小論文

課題	原子力規制委員会では、確かな規制を将来にわたって着実に実施するため、専門知識や技術、東京電力福島第一原子力発電所事故の教訓等の継承が重要となっています。 原子力分野に限らず、組織における専門知識や技術等の継承に関して、どのような課題があると考えられるか、あなた自身のこれまでの職務経験等を踏まえて検討し、その背景や原因と併せて述べてください。その上で、挙げた課題のうち特に優先して対応すべきと考えるものを一つ取り上げ、その課題を解決又は改善するための具体的な取組を提案してください。 さらに、あなたの志望する職務において、これまでの経験や専門性をどのように活かし、提案した取組の中で、どのような役割を果たすことができるか述べてください。
回答方法	上記の課題について、Microsoft Word 又はこれと互換性のある文書作成ソフトウェア等を利用し、A4 判、縦向き・横書き、2 ページ以上 3 ページ以内でまとめてください。その他の書式は、読みやすさに配慮した上で、自由に設定して構いません。 また、論述の構成は自由ですが、以下の例を参考にしてください。必要に応じて構成や見出しを追加・削除・変更するなど、あなたの考えが伝わりやすいよう適宜、工夫して構いません。 （構成の例） 1. 序文（自身のこれまでの経歴や経験など） 2. 専門知識や技術等の継承に関する課題とその背景・原因 3. 特に優先して対応すべき課題 4. 課題を解決・改善するための具体的な取組 5. 自身の経験・専門性を活かした取組への貢献・自身の役割 ※ 作成した論文は、PDF 形式に変換して提出してください。
参考資料	・ 第3期中期目標（原子力規制委員会） ・ 原子力規制委員会職員の人材育成について（原子力規制委員会） ・ 原子力白書（原子力委員会）